

はぐくみ通信

☆日赤医療センターでは
母乳育児を推進しています☆
今回のはぐくみ通信では、
予定より早く生まれた赤ちゃんにも
メリットのある母乳のチカラと、
NICU/GCUについてお話しします。

入院しているお子さんのご兄弟が書いてくれました。
病棟の入り口で、皆さんをお迎えしています。



～おっぱいは赤ちゃんに合わせて作られる～

少し早く生まれた赤ちゃんのママ
の母乳には特別な栄養が含まれて
いることをご存じでしょうか？
また、搾乳の後半(後乳)は脂肪分
が多く栄養たっぷり！小さく生まれ
た赤ちゃんも、大きく育てることがで
きます。



眼・肺・脳の発達を
促す物質がたくさん
入っている

腸の成熟を促し、腸管
の修復作用や病原体
の侵入を予防する

コラム1 「授乳の練習が始まったママの気持ち」

当院の未熟児室では、退院が近づいた赤ちゃんを対象に授乳の練習を行っています。初めての練習の時に「あんなに吸っていたのに全然おっぱい飲めてない」とか、一方では「眠っていて全然吸ってくれない」というママのがっかりした声をよく耳にします。

でも、どうか焦らないで下さい。少し早く生まれた赤ちゃんは吸啜力や持久力は弱め。まずは赤ちゃんの肌に触れて温かさを感じ、スキンシップを存分に楽しんで下さい。母と子の絆を強くしてくれるだけでなく、おっぱいの分泌もアップさせる効果があります。少しずつ練習を重ねていく中で、赤ちゃんの吸啜力や持久力がついてきます。その時までママ自身も授乳に慣れ、乳頭や乳輪のコンディションを整えておくことが大切です。

～NICU・GCUのご紹介～

【授乳練習室】

退院が近い赤ちゃんの授乳の練習を行います。



【GCUの天井には…】

かわいい羊さんの絵が描かれています。



【母乳アロマ】

コットンを切り抜いたものに、母乳をたらし赤ちゃんの側に置きます。赤ちゃんにママの匂いを感じてもらい、気持ちを落ち着かせる効果があります。

ハート型や動物など…

ご家族が赤ちゃんのためにいろいろな形に切っています！



【電話訪問】

専属のスタッフ（プライマリーナース）が退院までをサポート！退院後にお電話で、ご自宅での様子などを伺います。



コラム2「赤ちゃんを見ながら搾乳すると分泌が良くなる？」

赤ちゃんの泣き声を聞いているうちにおっぱいが張ってきた、という経験はないでしょうか？母乳分泌を促すオキシトシンというホルモンの働きです。これは乳頭の刺激以外にも、大脳皮質・視覚・聴覚・嗅覚刺激にも反応して分泌されると言われています。また赤ちゃんの写真をみたり、赤ちゃんのことを思ったりしながら搾乳するのも効果的です。

当院のNICU・GCUでは、保育器の前で赤ちゃんを見ながら搾乳をすることができます。お気軽にご相談下さい。

(赤ちゃんや病棟の状況により、ご遠慮いただく場合もあります)